

ヤングケアラーに関するアンケート結果について

令和5年2月16日

秦野市教育委員会

(ヤングケアラー庁内打合せ会)

1 概要

本市では令和3年度から「ヤングケアラー庁内打合せ会」を関係する11課で開催し、国や県の情報の共有、研修の実施、周知への取組を行ってきました。

教育委員会では、ヤングケアラーの実態を捉え、今後の支援策等を検討していくための基礎資料とすること、並びに義務教育最終年度となる中学校3年生への周知を徹底するため、アンケート調査を実施しました。

今後は庁内打合せ会での議論に生かすとともに、各校の教育相談コーディネーターとスクールソーシャルワーカーが連携してヤングケアラーの実態把握を随時行っていくものです。

2 実施手法

市立中学校3年生に対し、ICT 端末により実施。なお、調査に当たっては、生徒の精神的負担を考慮し、回答は無記名とし、参加は任意としています。

3 アンケート結果

- (1) 実施日 令和4年9月15日～10月7日
- (2) 回答総数 1,083人/1,352人 (回答率80.1%)
- (3) 回答学校 市立中学校9校
- (4) アンケート結果

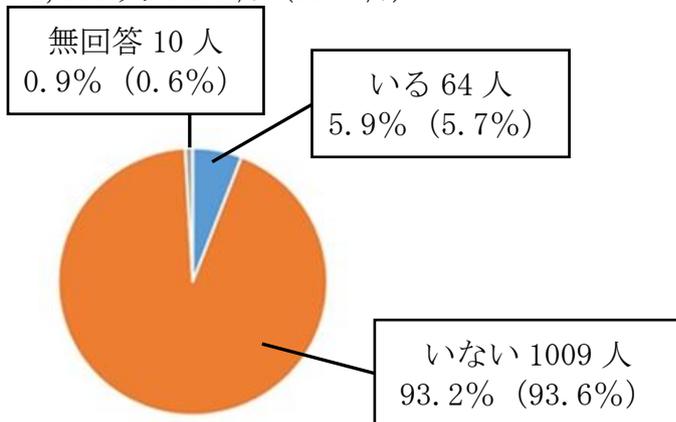
※ () 内は国が中学校2年生を対象に令和2年12月に実施した調査結果。

設問1：全員が回答

【世話をしている家族がいるか】

1 いる 64人 5.9% (5.7%)

2 いない 1,009人 93.2% (93.6%)



設問2：設問1で「いる」と答えた全体の5.9%（64人）が回答

【世話にきつきを感じているか】＜複数回答＞

1 特に感じていない	47人	73.4%	(60.5%)
2 時間的余裕がない	11人	17.2%	(16.0%)
3 精神的にきつい	9人	14.1%	(15.0%)

設問3：設問2できつきを感じていると答えた17人（回答総数1,083人中1.6%）が回答

【世話を必要としている家族】＜複数回答＞

1 きょうだい	16人	94.1%	(61.8%)
2 父母	6人	35.3%	(23.5%)
3 祖父母	5人	29.4%	(14.7%)

【世話をしている頻度】

1 ほぼ毎日	8人	47.1%	(45.1%)
2 週に3～5日	4人	23.5%	(17.9%)
3 1か月に数日	3人	17.6%	(4.7%)

【やりたいができていないこと】＜複数回答＞

1 自分の時間が取れない	7人	41.2%	(20.1%)
2 宿題・勉強の時間が取れない	6人	35.3%	(16.0%)
3 友人と遊ぶことができない	3人	17.6%	(8.5%)

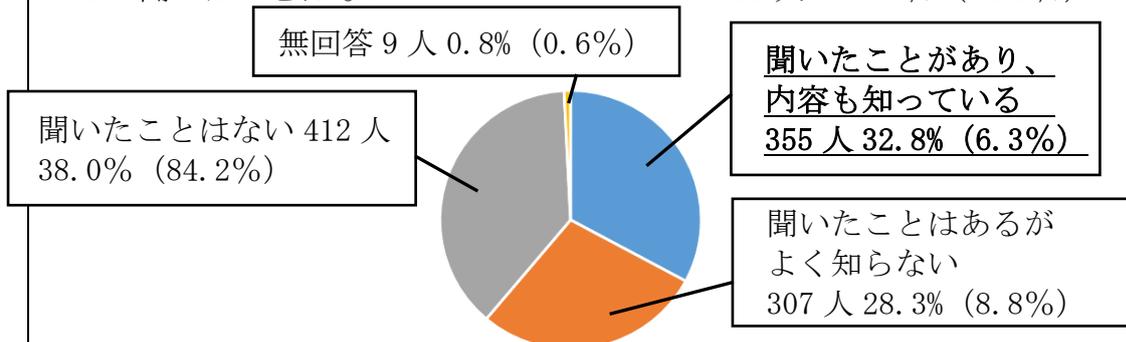
【必要としている支援】＜複数回答＞

1 特にない	5人	29.4%	(45.8%)
2 経済的な支援	3人	17.6%	(9.4%)
2 学習のサポート	3人	17.6%	(21.3%)

設問4：全員が回答

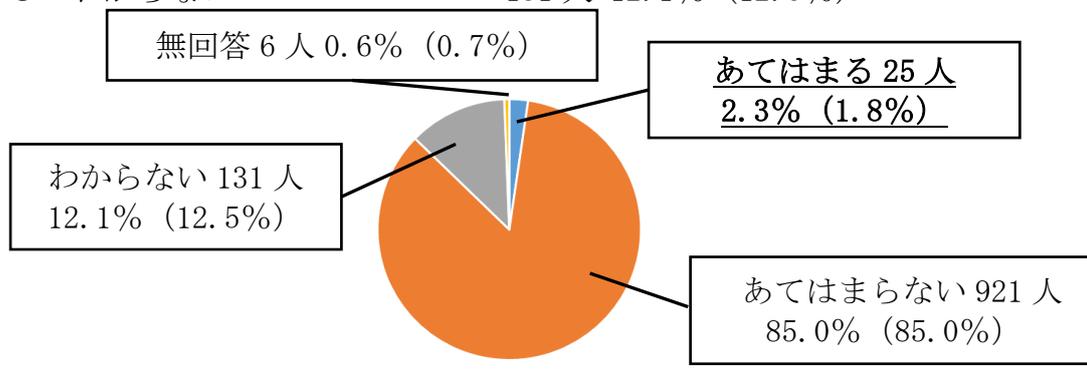
【「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことがあるか】

1 聞いたことがあり、内容も知っている	355人	32.8%	(6.3%)
2 聞いたことはあるがよく知らない	307人	28.3%	(8.8%)
3 聞いたことはない	412人	38.0%	(84.2%)



【自分はヤングケアラーにあてはまると思うか】

1	あてはまる	25人	2.3%	(1.8%)
2	あてはまらない	921人	85.0%	(85.0%)
3	わからない	131人	12.1%	(12.5%)



4 アンケート結果の考察

今回の調査では、本市の市立中学校3年生のうち、世話をしている家族がいる割合は国とほぼ同程度の 5.9%で、およそ17人に1人の割合となりました。

また、ヤングケアラーを「聞いたことがあり、内容も知っている」という認知度について、本市の回答率は 32.8%と、国の 6.3%より高い結果となりました。これは、国の調査が令和2年12月時点のものであるため、全国的にヤングケアラーに対する理解が進んだ等の要因も考えられます。

そして、自分がヤングケアラーに「あてはまる」と回答した生徒は国と同程度の 2.3%となっています。

一方、ヤングケアラーかどうか「わからない」と回答した生徒は 12.1%おり、ヤングケアラーの自覚がない生徒もいることが推測されるため、引き続きヤングケアラーの周知を進める必要があると考えています。

本調査は、設問の内容を正しく理解及び回答ができる中学3年生を対象に実施しました。この結果をもって、小学生を含めた児童生徒に必要な支援が届くよう、関係機関との連携はもとより、不登校支援の中核を担う教育研究所の機能強化やスクールソーシャルワーカー等、専門家の活用を進めてまいります。